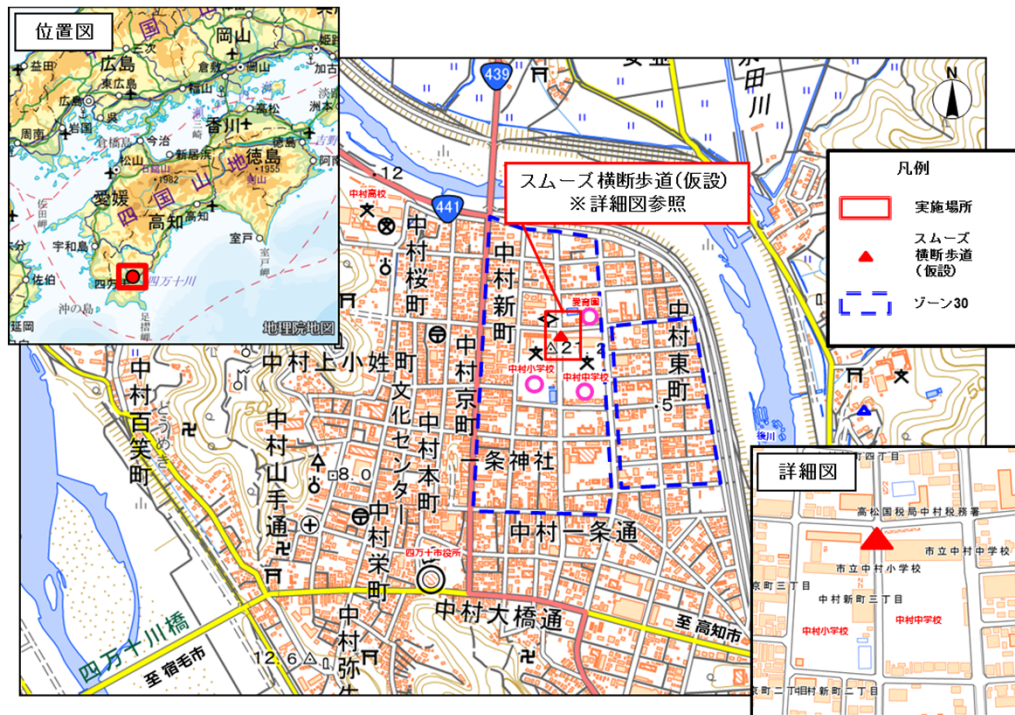


四万十市で「スムーズ横断歩道」を使った実証実験を行いました！

- 四万十市立中村小学校、中村中学校の間の市道で、令和3年11月22日(月)～12月5日(日)に、生活道路の交通安全に係る新たな連携施策「ゾーン30プラス」の整備に向けた実証実験(スムーズ横断歩道の設置)を行いました。
- 実証実験では、ビッグデータ、カメラ動画、アンケート調査を活用し、車の速度抑制効果や抜け道として通行する行為の抑制効果等の検証を行います。
- 実証実験前の11月19日には、四万十市による中村小学校4年1組20人の児童と一緒に「スムーズ横断歩道」の設置作業体験を行い、11月22日には四万十市、中村警察署、交通安全指導員による交通安全学習を行いました。



この地図は、国土地理院の地理院地図に対策箇所等を追記して掲載したものである。

スムーズ横断歩道(仮設)



交通安全学習 (R3.11.22)



スムーズ横断歩道の設置体験 (R3.11.19)



● 参加された皆さん、近隣にお住いの皆さん、道路利用者の皆さん、ご協力ありがとうございました！